

あげおの未来をみんなでつなぐ



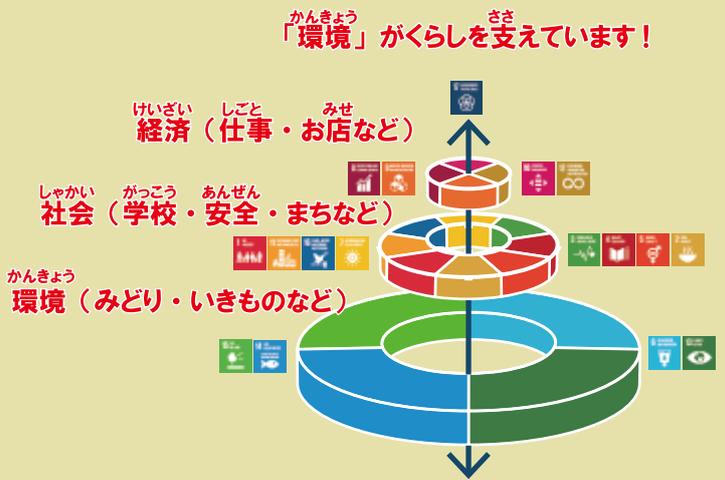
ゼロカーボン 自然共生 資源循環



に取り組もう！

わたしたちの暮らしを支えている環境 ～暮らしを支える自然の恵み～

- 空気、水、食べ物、天気や気候…わたしたちのまわりにあるわたしたちの生活に必要なもの、すべてが「環境」です。
- SDGs を“ウェディングケーキ”の形であらわす考え方があります。下の大きな段は環境（みどり・水・空気・土・いきもの）。その上に社会（学校・安全・まち）がのって、さらに一番上に経済（仕事・お店・お金の流れ）がのっています。わたしたちの暮らし（社会・経済）は、下の土台である環境によって支えられています。
- たとえば、大雨がふったとき、畑や緑地などの土に雨がしみこむことで洪水を防ぐことができます。自然が失われ洪水が起こってしまうと、命の危険や、まちがこわれてしまい、元にもどすにも時間がかかるのです。



出典：Stockholm Resilience Centre, Stockholm University

わたしたちと関わりの深い大きな環境問題

地球温暖化

- 地球温暖化の原因となる二酸化炭素。
- あげおから出る二酸化炭素の約1/4が、みなさんがくらす家から出る二酸化炭素です。
- 異常な暑さや気象災害による被害を少なくするためにも、くらしから出る二酸化炭素を減らしていかなければなりません。
- 世界全体で二酸化炭素を2050年までにゼロにする取り組みが進められています。



野生のいきものの減少

- 人間もふくめた、たくさんの種類のいきものすべてが、お互いにつながりを持って、いろいろな場所で行っていることを「生物多様性」といいます。
- 外国のいきものの持ち込みなどが原因で、昔からあげおでくらししてきたいきもの住みかが減っており、「生物多様性」のバランスがくずれつつあります。



ごみと資源循環

- あげおの家庭から出ている「ごみ」の1人1日あたりの量は、約623g。
- 少しずつへってはいますが、なにものも考えずに資源を使い続ければいつかは世界中の資源を使い果たし、今のようになくなくなってしまう。
- くらしから出るごみを資源としてくり返し使う取り組みが進められています。





わたしたちにできること！



環境問題の多くは、わたしたちの暮らしと関わりが深いです。

同時に、わたしたちみんなが、暮らしのなかで「ちょっとした気配り」を行うことで、環境をよくすることができます。

みなさんができる範囲で、感じたことや考えたことを環境をまもる行動にかえてみましょう。さらに、そのことを家族や友達に話してみても、行動をみんなに広げましょう。

ゼロカーボンのために…

お家の省エネをがんばろう！

- 「照明やテレビを使う時間を短くしたり、こまめに消す」、「エアコンは適切な温度にする」など、家族と協力しながらエコライフ DAY の取り組みをがんばることで、家庭から出る二酸化炭素を減らすことができます。
- 省エネルギーの取り組みは、毎日の習慣にしていくことが大切です。めんどうだと思わずに、コツコツと続けていきましょう。



自然共生のために…

あげおの自然を知ろう！

- 「市の自然観察イベントに参加して、あげおでくらしているいきもののことを探る」、「あげおにくらすめずらしい植物や動物のことを調べる」など、友達といっしょにあげおのいきものや自然の知識をふやしていきましょう。
- また、外国の植物や動物は、外へはなさないようにしましょう。



資源循環のために…

ごみを減らそう！

- 「出かけるときはマイバッグやマイボトルを持っていく」「すぐにごみになるようなもの、資源にしにくいものは買わない」、「食べ残しをしないように気をつかう」ことで、ごみを減らすことができます。
- ごみは正しく分けて、資源としてまた使えるようにしましょう。



あげおの未来のために…

環境の問題について学ぼう！

- 地球温暖化や生物多様性などの問題について、インターネットや図書館などでくわしく調べてみましょう。
- 「こども環境省」のホームページでは、わたしたちにできるさまざまな取り組みが紹介されています。
- 友達や家族といっしょにあげおの環境をよくする活動に参加してみましょう。



市役所では、人と自然が共に生きる上尾市をつくるため、「上尾市環境基本計画」をつくっています。みなさんだけでなく、みなさんの家族、会社や工場、お店、市役所など上尾市でくらすすべての人々が、いっしょに協力しながら環境を良くするための計画です。わたしたちの未来のために、いっしょに取り組んでいきましょう。

計画のくわしい内容はコチラから検索

第3次上尾市環境基本計画 改定版



第3次上尾市環境基本計画【改定版】児童向け概要版

令和8（2026）年3月策定 編集・発行 上尾市環境経済部環境政策課